

教育委員会定例会（令和4年7月）会議録

1 日 時	令和4年7月7日（木） 15：00～16：30
2 場 所	多喜浜公民館
3 出 席 者	教 育 長 高橋 良光 委 員 大橋 勝英 近藤 智佳 本田 郁代 尾藤 一彦 事務局長 木俣 浩毅 推 進 監 高野 智志 総括次長 竹林 栄一 次 長 矢野 雅士 課 長 須藤 充史 沢田 友子 藤田 恵女 上野 壮行
4 教育長及び 教育委員会行事報告	6月行事報告及び7月行事予定について その他
5 記録者氏名	社会教育課 加藤 二士夫
	<p><教育長一般報告></p> <p><報告></p> <p>報告第3号 専決処分の報告について（令和4年度補正予算〔第1号〕の議案送付について）</p> <p>報告第4号 専決処分の報告について（令和4年度補正予算〔第2号〕の議案送付について）</p> <p><いじめ、不登校等生徒指導関係></p> <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新居浜市教育力向上推進委員会について ・中学校サポートルーム設置事業について ・小中学校感染症対策トイレ改修事業について

高橋教育長	<p>それでは定刻がまいりましたので、ただ今から令和4年第7回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員は尾藤委員さんと大橋委員さんをお願いいたします。なお会期は本日限りといたします。</p> <p>令和4年第6回会議録承認については、近藤委員さん、尾藤委員さんに署名をいただいております。</p> <p>それでは私の方から一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。</p> <p>6月 7日 第3回市議会本会議（・23日）</p> <p>11日 日本青年会議所四国地区愛媛ブロック協議会 新居浜大会 記念式典（ワクリエ新居浜）</p> <p>12日 愛媛県小中学生将棋大会（市民文化センター）</p> <p>14日 市議会定例会本会議一般質問（～16日）</p> <p>17日 企画教育委員会</p> <p>20日 新居浜市コミュニティ・スクール推進協議会（消防コミュニティセンター）</p> <p>24日 新居浜地区防犯協会理事会・総会（レーイ・グラッチェ・ふじ）</p> <p>7月 1日 青少年健全育成標語表彰式（青少年センター）</p> <p>13日 新居浜市交通安全推進協議会総会（消防防災合同庁舎5階 災害対策室）</p> <p>21日 愛媛県市町教育委員会連合会定期総会（大洲市）</p> <p>次に、各課の行事について、各課長から説明をお願いします。</p>
竹林総括次長兼社会教育課長	<p>社会教育課の事業は、</p> <p>6月 1日 公民館新任職員研修会（5／31～）</p> <p>9日 令和4年第6回教育委員会定例会（市庁舎応接会議室）</p> <p>17日 公民館新任館長研修会</p> <p>7月 1日 まちづくりタウンミーティング（多喜浜）</p> <p>※その他の日程は別紙参照</p> <p>7日 令和4年第7回教育委員会定例会（多喜浜公民館）</p> <p>14日 公民館活動活性化ステップアップセミナー（四国中央市川之江ふれあい交流センター）</p>

	<p>21日 愛媛県公民館連合会第2回理事会</p> <p>別子銅山記念図書館の事業は、 (4月23日～)「第7回子ども読書通帳マラソン！」(～8月21日)</p> <p>○夏休みは図書館へいこう！！</p> <p>7月29日 「ブックトークと感想文の書き方」</p> <p>○開館30周年記念</p> <p>7月19日 「えほん『おしいれのぼうけん複製画(ピエゾグラフ展)』 (～8月30日)</p> <p>7月31日 「わたしと別子銅山記念図書館フォトコンテスト」 (8月2日)</p> <p>○お話し会</p> <p>6月 2日 乳幼児(0歳～3歳)向けお話し会 8日 幼児向けお話し会 18日 小学生向けお話し会 21日 えいごのおはなしかい 22日 幼児向けお話し会</p> <p>7月 7日 乳幼児(0歳～3歳)向けお話し会 13日 幼児向けお話し会 16日 小学生向けお話し会 19日 えいごのおはなしかい 27日 幼児向けお話し会</p> <p>○講座・講演会</p> <p>6月 5日 別子銅山に関する本の解説講座「別子銅山を読む」第2回 「雑誌『遠鳴』(東京大学蔵) (多目的ホール)((講師:坪井利一郎(元別子銅山文化遺産課課長))</p> <p>6月10日 ココロとカラダの健康セミナー前期「自律神経ケア集中コース」 (多目的ホール)(講師:クリニカルカイロ・ラクロス) (・24日)</p> <p>6月26日 シン我楽多講座 第22回「全米TOP1ヒットの歴史 その3」(多目的ホール) (講師:横井 邦明(元別子銅山記念図書館長))</p> <p>○ロビー展</p> <p>6月 1日 「水道週間パネル展」(上下水道局)(～7日)</p>
--	---

須藤学校教育課長	10日	「6月は食育月間です」(保健センター)(～24日)
	28日	「若年者健康診査を受けましょう！」(保健センター)(～7月8日)
	7月12日	「予防接種は受けられましたか？」(保健センター)(～7月22日)
	○テーマ展示	
	6月	一般展示「お仕事小説集合！」 児童展示「生物多様性について考えよう」
	7・8月	一般展示「「当たり前から見直そう ～エコでシンプルな衣食住の工夫～」 児童展示「『じっくり』をたのしもう！」
	○ケース展示	
	6月	「藤子不二雄 [㊤] 氏の作品等の展示」
	7・8月	「当たり前から見直そう ～エコでシンプルな衣食住の工夫～」
	○教科書展示	
	6月	1日～16日
	学校教育課の事業は	
	6月	1日 中学校総合体育大会(・2日、4日) 管理主事・市教委学校訪問(中萩小学校)
		2日 管理主事・市教委学校訪問(浮島小学校)
		3日 管理主事・市教委学校訪問(神郷小学校)
		6日 管理主事・市教委学校訪問(金子小学校)
		7日 管理主事・市教委学校訪問(角野小学校) 指導力向上セミナー(消防コミュニティ防災センター)
		8日 管理主事・市教委学校訪問(垣生小学校)
		9日 管理主事・市教委学校訪問(別子小・中学校)
		10日 管理主事・市教委学校訪問(川東中学校)
		13日 管理主事・市教委学校訪問(金栄小学校)
	14日 管理主事・市教委学校訪問(大生院小学校) 教育力向上推進委員会委員任命式及び第1回実践活動部会 (市民文化センター)	
	15日 管理主事・市教委学校訪問(高津小学校)	
	16日 第1回通学路安全対策連絡協議会(市民文化センター)	
	17日 管理主事・市教委学校訪問(角野中学校)	

<p>藤田発達支援課長</p>	<p>第1回不登校対策検討委員会（市庁舎） 第1回小・中学校研修主任会（市民文化センター） 20日 管理主事・市教委学校訪問（惣開小学校） 第1回新居浜市コミュニティ・スクール推進協議会（消防 コミュニティ防災センター） 21日 管理主事・市教委学校訪問（多喜浜小学校） 第6回あかがね算数・数学コンテスト実行委員会（消防コ ミュニティ防災センター） 22日 管理主事・市教委学校訪問（宮西小学校） 第1回中高生徒指導主事連絡協議会（市民文化センター） 23日 管理主事・市教委学校訪問（泉川小学校） 中学校英語主任会（消防コミュニティ防災センター） 27日 中学校学力向上研修会（中学校各会場） 30日 いじめ問題対策連絡協議会（市庁舎） 7月 4日 管理主事・市教委学校訪問（東中学校） 第2回教育力向上実践活動部会及び第1回教育研究所員会 （市民文化センター） こども手帳寄贈式（消防防災合同庁舎5階災害対策室） 8日 中学生弁論大会（市民文化センター） 11日 管理主事・市教委学校訪問（船木中学校ひびき分校） 12日 管理主事・市教委学校訪問（中萩中学校） 15日 第1回E S D推進事業協議会（消防コミュニティ防災セン ター） 20日 神郷幼稚園、小・中学校第1学期終業式 22日 小学校水泳記録会（垣生小学校、宮西小学校、角野小学校） 29日 四国中学校総合体育大会壮行式（市民文化センター） 新居浜市コミュニティ・スクール研修会（消防コミュニテ ィ防災センター）</p> <p>発達支援課の事業は、</p> <p>6月 8日 第2回学校支援員連絡会（こども発達支援センター2階） 15日 第1回教育支援相談員会（こども発達支援センター2階） 24日 中高特別支援教育コーディネーター連絡協議会（文化セ ンター大会議室） 7月 8日 第1回新居浜市地域発達支援協議会（こども発達支援セン ター2階）</p>
-----------------	---

<p>沢田学校給食課長</p>	<p>20日 学校生活介助員等研修会（オンライン開催）</p> <p>25日 第1回特別支援学級担任者役員会（市民文化センター） 第2回特別支援学級担任者会（市民文化センター） 第2回通級指導教室担当者会（市民文化センター）</p> <p>29日 第1回心理アセスメント講座（市民文化センター）</p> <p>学校給食課の事業は、</p> <p>6月 2日 2学期魚介類物資審査会（泉川公民館） 10日 栄養教員部研修会（学校給食センター）</p> <p>7月 8日 7月栄養教員部研修会（学校給食センター） 15日 1学期給食最終日（学校給食センター）</p> <p>未定 令和4年度第1回新居浜市学校給食会理事会（学校給食センター）</p>
<p>上野人権教育課長</p>	<p>人権教育課の事業は、</p> <p>6月 1日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部第1回行政部会（市庁舎） 2日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部第1回社会教育部会（市庁舎） 3日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部第1回就学前部会（市庁舎） 7日 愛媛県人権教育協議会支部長・加盟団体長会及び事務局長会（松山市） 8日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部第3回高等学校部会（新居浜西高校） 11日 人権のつどい日（瀬戸会館） 21日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部代表役員会（消防防災合同庁舎） 23日 小・中学校新規採用教職員人権・同和教育合同研修会（市民文化センター） 29日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部第4回高等学校部会（新居浜西高校） 中・高等学校人権・同和教育主任会（新居浜西高校） 30日 四国地区人権教育研究大会代替県内報告会（松山市）</p> <p>7月 11日 人権のつどい日（瀬戸会館） 12日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部総会（旧消防庁舎） 19日 地区別人権教育市民講座（高津小学校体育館）</p>

竹林総括次長兼社会教育課長	<p>26日 小・中学校新規採用教職員人権・同和教育合同研修会（消防防災合同庁舎）</p> <p>28日 東予地区人権・同和教育研究協議会事前研修会（市民文化センター）</p>
	<p>参考として、文化スポーツ局6月報告及び7月予定は、</p> <p><スポーツ振興課></p> <p>6月 1日 少年スポーツ指導者研修会（バスケットボール第1回）（山根体育館）</p> <p>7日 少年スポーツ指導者研修会（バスケットボール第2回）（山根体育館）</p> <p>8日 第1回あかがねマラソン実行委員会</p> <p>9日 少年スポーツ指導者研修会（バレーボール）（市民体育館）</p> <p>12日 FC 今治マッチシティデー（ありがとうサービス、夢スタジアム®）</p> <p>15日 少年スポーツ指導者研修会（ソフトボール）（市民文化センター）</p> <p>16日 令和4年度体力づくり指導者講習会（第2回）（山根体育館）</p> <p>26日 軽スポーツ大会（カローリング）（市民体育館）※文化体育振興事業団主催</p> <p>愛媛マンダリンパイレーツ ホーム公式戦（市営野球場）</p> <p>7月 1日 第6回あかがねマラソンエントリー開始（～9月30日）</p> <p>東雲市民プール予約開始（第1弾）</p> <p>12日 第3回体力づくり指導者講習会（モルック教室など）（市民体育館）</p> <p>14日 少年スポーツ指導者講習会（バレーボール）（市民体育館）</p> <p>15日 東雲市民プールオープン（～8月31日）</p> <p>18日 新居浜市少年スポーツ大会（バレーボール）（市民体育館）</p> <p>27日 えひめ愛・野球博マイナビオールスターゲーム2022（坊ちゃんスタジアム）</p> <p>31日 新居浜市少年スポーツ大会（バスケットボール）（市民体育館・競技場）</p> <p>軽スポーツ大会（ペタンク）（市民体育館・体育室）※文化体育振興事業団主催事業</p> <p><文化振興課></p>

高橋教育長	<p>6月 8日 市長表敬訪問（阿賀田濤、泉川中2年生、第35回こうべ全国洋舞コンクール第一位及び第39回四国バレエコンクール第一位受賞報告）</p> <p>11日 池田慈ピアノリサイタル（あかがねミュージアム）</p> <p>17日 郷土芸能保存連絡協議会代表者会（中萩公民館）</p> <p>21日 にいはま春の市民文化祭運営委員会（市民文化センター）</p> <p>25日～7月8日 こどもふるさと写生大会作品展（あかがねミュージアム）</p> <p>27日 新居浜検定事業検討委員会</p> <p>7月 中旬 新居浜市美術展覧会運営委員会</p> <p><美術館・総合文化施設></p> <p>～6月26日 特別展「描かれた女たち 女性像にみるフォルム／現実／夢」</p> <p>7月9日～ 「おひるねびじゅつかん（「絵本」「おもちゃ」「ハンモック」などを親子で楽しむイベント）（～8月28日）</p> <p>それでは、議会の一般質問についてかいつまんで説明いたします。</p> <p>6月の14～16日まで、市議会の一般質問がございました。</p> <p>初日は自民クラブの仙波議員の方から、学校の規模適正化について将来的にどのように考えているかというような質問でございまして、現在新居浜市立小中学校の適正校、適正配置についての基本計画を今年度中に策定ということで、事務局において様々なところで検討をしているところです。</p> <p>そういったところで、将来的に複合化とか規模の縮小とか、そういったことについても現在検討しているところであるということで答弁しております。</p> <p>同じことを最終日の伊藤優子議員も、公共施設の再編についてということで、同様の質問がありましたので、今申し上げたように答弁しております。</p> <p>2番目の黒田議員は夜間中学。夜間中学というのは、中学校の夜間学級ということです。現在国が各県に1つは作りましようとして進めているところで、徳島県、香川県、高知県この3つはできましたけれども、愛媛県にはまだ設置されていない状況です。</p> <p>それで、新居浜市に関しましては県がする調査もいたしました。調査につきましては、過去に戦争等で中学校をでていない、あるいは教育</p>
-------	---

を受けていなくて学びたいというような人、数名程度ということで、現在他県でやっている夜間中学の動向を調査研究していくということで、引き続いて県や近隣市町の状況について注視していくということで回答しています。

続いて、神野恭多議員は、県立学校の再編、少子化に対していろいろ取組をしていますが、それについて市として新居浜市の高校についてはどのように考えているのかという質問でございました。

県の教育委員会の所管ですので、一応市としては、中学生の進学先というだけではなく、地域のニーズとか生徒の実態をつかんで魅力的な関係を整えてもらいたいということで、新居浜市においても将来的に人口が減るとするのは予想されているということで、今現在、大体一学年に1000人くらいいますが、去年一昨年は出生が700人くらいということで、これから先そういう子たちが小学校や中学校に上がってくることになるので、かなり少子化が進んでいることとなります。なので、県立の学校も市立の学校も将来を見通して見直していくことが必要だということです。

それから、義務教育学校という質問がありますけれども、いわゆる小中一貫校の導入についてはどう考えていますかということで、新居浜市はすでに小中連携ということで、9年間を見通したブランドデザインを作って取組を進めているので、この辺りにおいては他市よりも進んだ取組をしています。小中一貫となるとさらにそれを進めた形です。

これについても今取り組んでいる小中学校の適正規模、適正配置の検討の中で、小中一貫校の必要の是非についても明らかにしていくということで答弁をしています。

教育のデジタル化という質問では、別子小学校がすごく小さく、別子の子どもたちは塾にも行けないのではないかとということで、不利益を被っているのではないかとことを言われていましたが、逆に聞きたい時にすぐ先生に聞くことができ、すぐに答えも返してもらって、タブレットドリルというのが渡されているタブレットの中に入っていて、これは市内の全小中学生が持っています。

そうしたものを活用することで、市街地の子どものように塾には行けないですが、同じです、というように答弁をしております。

合田晋一朗議員の夜間中学についても先ほどと同じです。

それから8番目の井谷議員の高校生向けの奨学金制度について、利用の条件については事務局長の方に答弁していただきましたけれども、趣旨としては、3名という枠が少ないのではないかとということと、新居浜

	<p>市在住3年以上というところ、これについては見直しを検討しますということでお返事しております。それから、3名という枠、これについても同様に検討していきますということで、そのようにお答えをしております。</p> <p>これが、今回一般質問で出た質問に対する答弁となっております。</p> <p>ここまでの報告等で、何かご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>ただ今の教育長一般報告について、何かご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>年に1度学校訪問をさせていただいて、今年も数校行かせていただきました。児童数が少ない学校ですと、授業内容などもゆっくりと見ることが出来ますけれども、3クラスずつくらいあるような学校ですと、いろいろなクラスを見ていますと、5分も見られない、3分くらいで次の教室に行って、またすぐ移動してということになりますので、もう少し見たかったなというのがありまして、せっかく時間を取って見させていただいていますので、もう少し見られるようにできないかなと思いました。</p> <p>せっかく行って3分くらいで、もう少し見たいなと思ったり、なにも印象に残らないまま次へ行ったりということもありまして、もったいななというように思いましたので、そういったことも次回以降に考えていただけたらなというように思っております。</p> <p>例えば、午前中で見学が終わって、午後から時間がある人は、勝手に教室を見てもいいということで現場もよろしければ、見させていただきたいと思いました。</p>
尾藤委員	<p>次に向けて検討させていただきます。</p>
矢野次長	<p>難しいかもしれませんが、よろしくお願ひします。</p>
尾藤委員	<p>その他、何かご質問やご意見等はございませんか。</p>
高橋教育長	<p>次に、報告に移ります。報告第3号「令和4年度補正予算〔第1号〕の議案送付について」事務局から説明をお願いいたします。</p>

<p>竹林総括次長兼社会教育課長</p>	<p>教育委員会事務局総括次長の竹林でございます。</p> <p>議案書7, 8ページ及び別途お配りしております「令和4年度新居浜市一般会計補正予算〔第1号〕」をご覧ください。</p> <p>報告第3号 専決処分の報告について 「令和4年度新居浜市一般会計補正予算〔第1号〕の議案送付について」についてご説明を申し上げます。</p> <p>本議案は、6月7日開会の令和4年第3回新居浜市定例会議案として上程されました「議案第43号 令和4年度新居浜市一般会計補正予算(第1号)」うち、教育委員会関係予算に係るものでございます。</p> <p>別冊、令和4年度補正予算書及び予算説明書 一般会計補正予算(第1号))の2ページをお開きください。</p> <p>第1表 歳入歳出予算補正のうち、歳出についてでございます。</p> <p>第10款 教育費 第3項 中学校費を85万5千円追加し、教育費全体で、補正後の額を62億2,390万6千円とするものでございます。</p> <p>続きまして、事業の概要についてご説明申し上げます。</p> <p>3ページをお開きください。</p> <p>第10款 教育費、第3項 中学校費、2目 教育振興費、補正額85万5千円につきましては、「中学校サポートルーム設置事業費」でございまして、不登校支援のモデル校である中萩中学校にサポートルームを開設するための経費でございます。</p> <p>なお、事業の詳細につきましては、この後学校教育課長から説明いたします。</p> <p>以上で、専決処分いたしました「令和4年度新居浜市一般会計補正予算〔第1号〕の議案送付について」ご報告を終わります。</p>
<p>須藤学校教育課長</p>	<p>学校教育課の須藤でございます。</p> <p>中学校サポートルーム設置事業について説明させていただきます。</p> <p>本事業は、不登校支援のため、愛媛県が文部科学省から委託を受け、令和3年度から実施している事業でございます。</p> <p>事業の目的につきましては、学校内に不登校生徒への支援に特化した取組を行うサポートルームを設置して、不登校生徒の学校(学級)復帰を支援するもので、支援の内容といたしましては、サポートルームに、県費により登校ナビゲータとして専任の教員1名とICT支援員1名を配置し、個々の生徒の状況に応じた学習指導やオンラインでの家庭学習</p>

<p>矢野次長</p>	<p>支援及び相談支援を行います。</p> <p>今年度は、県内 8 中学校をモデル校に指定して実施されますが、本市では、中萩中学校が指定を受け、サポートルームを設置することになりました。</p> <p>事業費につきましては、855,000 円で、6 月補正予算に計上をいたしました。</p> <p>以上でございます。</p> <p>< 事業説明 ></p>
<p>高橋教育長</p>	<p>今までも別室登校はあったけれども、そこに専任の先生がいるというのはなかったので、子どもたちがそこに来ても指導を受けられるわけではなかったです。</p> <p>今回は、そのための専任の先生と、家庭に引きこもっている場合でも支援する専任の先生がいますので、そのところが今までよりも 1 歩 2 歩進んだと思います。</p> <p>今日中萩中に用事があって行ってきましたが、今までだと午前中の早い段階で帰っていた子が、14 時 10 分までいるようになっていまして、だんだんと学校にいることに慣れてきて、力もついてきているのかなと思います。</p> <p>さきほど次長が言ったとおりで自分たちではなかなかコミュニケーションが取れないのですが、昨日初めてある子が声掛けを他の子にしたということで、学校生活、サポートルームに来ることで少しずつ自信をつけているのかなと思います。</p> <p>先行する学校においても、1 年間取り組むと好意的な結果がでているようですので、中萩中学校もそうした結果につながっていただきたいなと思います。そのための補正予算ということです。</p> <p>では、続いて報告第 4 号「令和 4 年度補正予算 [第 2 号] の議案送付について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>竹林総括次長兼社会教育課長</p>	<p>議案書 9, 10 ページ及び別途お配りしております「令和 4 年度新居浜市一般会計補正予算 (第 2 号)」をご覧ください。</p> <p>報告第 4 号 専決処分の報告について 「令和 4 年度新居浜市一般会計補正予算 [第 2 号] の議案送付について」ご説明を申し上げます。</p> <p>本議案は、6 月 16 日、令和 4 年第 3 回新居浜市定例会に追加提出さ</p>

	<p>れました議案「議案第47号 令和4年度新居浜市一般会計補正予算〔第2号〕」うち、教育委員会関係予算に係るものでございます。</p> <p>別冊、令和4年度補正予算書及び予算説明書 一般会計補正予算〔第2号〕の2ページをお開きください。</p> <p>第1表 歳入歳出予算補正のうち、歳出についてでございます。</p> <p>第10款 教育費 の欄をご覧ください。</p> <p>第1項 教育総務費を1億1,536万円、第6項 保健体育費を1,558万2千円追加し、教育費全体で、補正後の額を63億9,059万8千円とするものでございます。</p> <p>続きまして、事業の概要についてご説明申し上げます。</p> <p>4ページをお開きください。</p> <p>第10款 教育費、第1項 教育総務費、3目 諸費、補正額1億1,536万円につきましては、「小中学校感染症対策トイレ改修事業費」でございまして、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため小中学校トイレを洋式化するための経費でございます。</p> <p>次に、6ページをお開きください。</p> <p>第6項 保健体育費、3目 学校給食費、補正額1,558万2千円につきましては、「学校給食支援事業費」でございまして、物価高騰による食材費の値上げに対して、給食費の負担増を避けるため学校給食会へ補助するための経費でございます。</p> <p>なお、事業の詳細につきましては、この後学校教育課長及び学校給食課長からご説明いたします。</p> <p>以上で、専決処分いたしました「令和4年度新居浜市一般会計補正予算〔第2号〕の議案送付について」ご報告を終わります。</p> <p>高橋教育長 それでは、まず「小中学校感染症対策トイレ改修事業について」説明をお願いします。</p> <p>須藤学校教育課長 学校教育課の須藤です。</p> <p>小中学校感染症対策トイレ改修事業について説明させていただきます。</p> <p>本事業は、感染症対策の観点から、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、小中学校のトイレの洋式化改修を実施します。</p> <p>本事業の実施により小中学校トイレの洋式化率は、現在の41.1%から57.4%へ上昇します。また、トイレのタイプは、ウォシュレット</p>
--	---

高橋教育長	<p>ト・自動洗浄・自動蓋開閉式等の非接触型となっております。</p> <p>なお、中萩小学校、泉川小学校、角野中学校につきましては、令和5年度～6年度の中でトイレの全面的な改修を実施予定としております。事業費は、1億1千5百36万円で206器のトイレを改修します。</p> <p>以上で説明を終わります。</p> <p>続いて、学校給食課お願いします。</p>
沢田学校給食課長	<p>学校給食課の沢田でございます。</p> <p>6月補正予算説明資料をご覧ください。</p> <p>学校給食支援事業費1558万2千円について説明します。</p> <p>コロナ禍等による物価高騰により、学校給食における食材購入においても影響を受けております。</p> <p>そのため、これまで通りの栄養バランスや量を保った学校給食が提供できるよう、食材購入費の助成を行い、給食費の増額をおさえることにより子育て世帯を支援するものでございます。</p> <p>助成額は1食当たり12円で、実施期間は令和4年7月から令和5年3月です。助成金は、給食食材を購入している新居浜市学校給食会に交付します。本事業の財源は全額新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金でございます。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
高橋教育長	<p>ただ今の説明について、何かご質問やご意見等はございませんか。</p>
本田委員	<p>食材の高騰というのは、この期間だけでは終わらないと思いますが、今後どのような予算を考えていくのでしょうか。</p>
沢田学校給食課長	<p>今後につきましては、国においても食材の高騰、物価高騰に対する支援等をしていくということでございますので、国の動向を見ながら、今後どのくらい上がっていくかというのも不透明なので、その辺りの動向を見ながら、考えていきたいと思っています。</p> <p>もし高騰が続くようであれば、学校給食費の値上げについても、検討する必要があるのではないかと考えております。</p>
高橋教育長	<p>しばらくは臨時交付金で、3月まではということですよ。</p>

沢田学校給食課長	はい。そうです。来年も国からの交付金があるかということも、まだわかりませんので、その辺の動向にも注視しながらになります。
本田委員	今はこの12円の補助で大体今までの水準というか、給食の内容というのは変わってないのでしょうか。
沢田学校給食課長	はい。変わっていません。
高橋教育長	その他、何かご質問やご意見等はございませんか。
尾藤委員	トイレの洋式化の改修というところで、内容について41.1パーセントから57.4パーセントへ上昇するということは分かったのですが、感染症対策のため、ウォシュレット、自動洗浄、自動蓋開閉等、非接触のタイプへの改修とありますが、果たしてここまでの必要があるのかと。何が言いたいかと言いますと、予算もかなりかかっていると思いますので、これを少し抑えればもっと数が入られるということもありますし、結果的に非接触とはいいながらも、ウォシュレットがついているということはボタンを押しますし、その他にも学校の中でいろいろ触ったりするものはあるので、ことさら高級ホテルにあるような高い、あるいは故障する可能性も出てきますから、少しオーバー過ぎるのではないかなという風に私としては思います。蓋の開閉くらいは手でやって、ウォシュレットこそ今のご時世ですからあってもいいとは思いますが、感染症対策といえども少しでも触る機会を減らすということだとは思いますが、例えば、こういった部分を簡素化することによって、7割くらいのレベルで早く置き換えることができるのであれば、そうするべきではないかなと思いましたが、どうなのでしょうか。
須藤学校教育課長	はい。今回は新型コロナ感染症対策の臨時交付金を使用するにあたって、非接触型ということが重要となってくるので、こういった仕様のものにさせていただきました。
尾藤委員	便座はみなさん座るのに、接触しないのですか。
高橋教育長	あの部分は拭けるようになっていますね。
尾藤委員	でも、良すぎるのではないですか。多分一般家庭でここまでのトイレ

大橋委員	<p>を使っている家庭もないのではないかという風にすら思います。</p> <p>それよりも予算が分かりませんが、さらに洋式化していくという方を考えていくべきではないかなと思いますね。</p> <p>一般家庭にそれがほとんど100パーセント入っていて、それを学校に入れることについては全く問題がないのですが、多分このような一番高価だといわれているような便座って、一般的なのかな、ちょっと私にはわかりません。</p> <p>最高ランクでしょうね。</p>
尾藤委員	<p>そうですね。それを当たり前のように考えるのはちょっと問題なので、その辺りもいろいろ考慮して考えてこれに決まったということであれば、それでいいですが、たかだか41パーセントから57パーセントということで16パーセントなので、もしかしたらそこを変えることで、普及が促進されるようならそちらを考えたらどうかな、と思いました。</p>
大橋委員	<p>これはもう先に設置しているもののレベルと同じものですか。</p>
須藤学校教育課長	<p>新しくしたところとは同じです。</p>
高橋教育長	<p>こういう形になっていきます。</p>
大橋委員	<p>整合性が合わないといけませんからね。</p>
木俵事務局長	<p>今回国の補助金をもらうということで、補助金をもらうために必要なスペックというのがあります。なので、そこを満たすためにはこういう形のものが必要だったということです。</p> <p>もしこれがスペックを落とすと、国の補助金がもらえないので、選択肢がそれしかなくなってきます。</p>
近藤委員	<p>2つわからないので教えていただきたいのですが、まずウォシュレットにした場合、たぶんノズルの交換をしないといけないと思いますが、そのノズルの交換は、今後どのように考えていらっしゃるのかというのがまず1つと、もう1つは206器改修すると、1つの学校に洋式トイレがどれくらいの程度の数になるのかを知りたいので、もしわかれば教</p>

<p>須藤学校教育課長</p>	<p>えてください。</p> <p>はい。ノズルの交換につきましては、必要に応じて対応していきます。</p> <p>あと各学校の洋式化率ですけども、今回、各学校全体的に女子トイレの洋式化率が低いので、主に女子トイレについて各学校の洋式化率を上げていきます。</p> <p>市として目標に当初掲げていたのが、60パーセントですので、今回事業費によって各学校1パーセント、2パーセントのばらつきは多少ありますが、概ね60パーセントに近づいたり超えたりするところも出てきます。</p>
<p>木俣事務局長</p>	<p>それぞれのトイレにある女子トイレの和式を1つ洋式に変える形になると思います。先ほど尾藤委員さんがおっしゃられたように、もっと大規模にやれたらいいのですけども、なかなかお金もかかりますし、それからもうひとつ、大規模改修があるところは、床や配管等も全部さわっていきようになりますので、そちらに関しては先ほどの説明にもありましたけれども、泉川、角野あたりは大規模改修になりますので、2年くらい後にはなりますけれども、今回は床や配管を直さずに今のトイレのままで改修できる場所にはなりますので、本来はすべてやっていきたいのですが、そこまでやっていると随分時間もかかりますので、とりあえず先に今回国の補助がつくということですので、洋式トイレを整備しようという話しに決まりました。</p>
<p>近藤委員</p>	<p>学校訪問に行かせていただくと、1つの女子トイレの中に1つくらい洋式トイレがあると思いますが、多分休み時間になると1つでは足りないだろうなと思っていましたので、2つあれば、劇的な変化ではないかもしれないけれど、多くの子どもたちが和式は嫌だから、と我慢することが減るのかもしれないと思うと、洋式トイレが増えるのはありがたいなと思いました。ありがとうございます。</p>
<p>尾藤委員</p>	<p>結局、今回補助金という話しがありましたけれども、それでいうと次は補助金がなくても、同じものを入れないといけないわけですので、本当にそれでいいのか、整合性もありますので、考えていかなければならない。数を増やしていくというのが先決かなと思いますので、その後のことも考えて、余計な負担がまたのしかかるというようなことがないように、よくよく考えて、もらえたらなんでもいいというわけではない</p>

高橋教育長	<p>と思いますので、進めていってもらいたいと思います。</p> <p>それでは、いじめ、不登校等生徒指導関係に移ります。事務局から説明をお願いいたします。</p>
矢野次長	<p><資料に基づき説明></p>
高橋教育長	<p>ありがとうございました。ただ今の説明について、何かご質問やご意見等はございませんか。</p> <p>それでは、その他に移ります。</p> <p>「新居浜市教育力向上推進委員会について」事務局より説明をお願いします。</p>
矢野次長	<p>学校教育担当の矢野でございます。</p> <p>お手元の資料、定例教育委員会説明資料、教育力向上推進委員会、教育力向上実践活動部会、第24期教育研究所員会という資料をご覧ください。</p> <p>ページ数をふっていないので、何枚めくってください、という形で説明させていただきます。</p> <p>まず、表紙をめくっていただくと、教育力向上推進委員会の設置要領が書いてあります。これまでも学力向上推進委員会とか、教育力向上推進委員会、名前は変わってきておりましたが、同様の会は設置をされておりました。ただ昨年度までは、教育力向上委員会は外部の有識者の方、あるいは学校の校長先生にきていただいて、概ね学校外の方が中心で新居浜市の教育に関する課題、方向性、こういったことについてご提言を協議していただいたり、ご提言をいただいたりというような会でしたが、今年度からより実践的なものにしていこうということで、学校の先生方を中心に、市教委のメンバーを加えた教育力向上推進委員会、アドバイザーという形で外部の大学院の先生1名にはお残りいただいておりますが、それ以外は学校の教員等で、推進をしていこうということで新しく設置をしております。</p> <p>趣旨といたしましては、新居浜市の教育の課題解決に向けた教育実践を研究所員が行いますが、その検証あるいは改善を図って学校の実践力向上を資することを目的としながら、アドバイザー的な立場で、研究推進を下支えしていく、あるいは新居浜市全体の教育の方向性を見定め</p>

て、学校の方におろしていくというような目的で推進委員会を設置することにいたしました。

教育の課題というのは、1枚めくっていただくと、下の方に新居浜市の教育課題ということで8つほどそちらに挙げております。

こういった課題を解決するために、学力の向上、道徳性の涵養、体力の向上、地域の教育力の活用、この4点にしぼって課題をしっかりと見据え、目標を見定めながら研究実践を推進していくというような形で進めてまいりたいと思っております。

先ほど申し上げた4つの課題、それぞれに対する実践活動部会というのを設置いたします。委員長、副委員長に小中の校長先生、そしてその中に1名ないし2名の研究所員の先生、加えて教頭先生、主幹教諭、養護教諭等の一般の先生方に委員として参加していただいて、多いところで10名程度の部会を設定しております。それぞれに係る教育課題、それに対してどのように課題解決に向けて研究実践をしていくのかということ、2年間にわたって進めていこうということを目指しております。

右側のページには、それぞれの部会に関してどういったことを進めていくのかというのを具体的に記載しております。いろいろ関わりがありますので、1つのことをやれば伸びていくというわけではなくて、それぞれの実践の中で、目標達成に向けて進めていきたいと考えております。

もう1枚めくってください。5月に申し合わせを行いました。真ん中から少し下辺りに、目的、留意点・申し合わせと書いてありますが、申し合わせのところに書いてありますとおり、4部会それぞれ活動はバラバラで行いますが、それぞれの活動内容は推進委員会を開催するときに、部会発表を行って共有をする。あるいは、市全体へも提示、発信していけるように、市教委の方から積極的に働きかける。というように進めてまいりたいと考えております。

もう1枚めくっていただきますと、先日推進委員の任命式を行いました。そこで今年度どういう風に進めていくかをプレゼンテーションしまして、その時の資料を載せております。右上のところですが、これまでの課題として、特に中学校で学力向上研修会で授業を行う先生に研究所員になっていただいた、というところがありますが、基本公募制をしております。なかなか現状お忙しい先生方の中で、率先して研究推進してまいりたいと手を挙げてくださる先生が本当に少なくなっております。公募制が厳しいというところがありましたし、現場の先生から

	<p>は、個人研究になってしまっていて、自分自身の取組との距離を感じるという声も聞きましたので、実際に現場の先生方が課題だと感じていることをしっかりと取り上げながら、研究所員の個人研究と同時に、新居浜市全体に広げていけるような実践をしていただこうと、それに対して活動部会が助言をする、という形で進めていきたいと考えています。</p> <p>最後には、もう1枚めくっていただいたところに年間スケジュールが載っています。6月に教育力向上推進委員会の任命式を行いました。それから先日、7月4日には第2回実践活動部会、第1回研究所員会を行っております。年間、必要に応じてそれぞれの実践活動部会で参集し、協議、それから各メンバーで実践、それを繰り返していきながら、年度末2月末には、第2回教育力向上推進委員会並びに実践活動部会を行って、実践活動部会の取組や、研究所員さんの研究の中間発表をおこなって、アドバイザーの久我先生による指導・助言をいただき、次年度へのつながりを作っていくというような形で考えています。</p> <p>以上でございます。</p> <p>ただ今の説明について、何かご質問やご意見等はございませんか。</p>
高橋教育長	
大橋委員	<p>教育力の低下というのは私も認識していますが、孫が小学校2年生なのですが、毎日宿題がいっぱいついて帰ってきています。僕も小さい頃は宿題がありまして、宿題が終わらないと外に出るはいけないうし、宿題が優先でした。これが学習の習慣化で、学習をする癖がついていいと思いますが、クラス全員が宿題をやって学校に来ているのでしょうか。宿題をしていないお子さんはどうなるのかなと思いますね。</p>
矢野次長	<p>小学校だと担任の先生、中学校だと教科担当の先生によっても違うでしょうけれども、やって来なくてもいいよという話しにはならないので、昼休みにやったり放課後残ってやったり、そういうところが主流かなと思いますが、ただ自宅で学習するのが難しい環境のお子さんであるとか、特性をもっているお子さんもいらっしゃるんで、そういったお子さんに関しては、宿題の量を減らしたり、こっそり提出物の内容を変えて対応をしたり、以前に比べると柔軟な対応をされているという話しは聞いております。</p> <p>ただ、宿題をまったくしないとなると、大橋委員さんの言われるとおり、学習の習慣の定着につながらないので、宿題がまったくなしという</p>

	<p>ことにはならないと思います。時々宿題なし券を小学校の先生があげて、今日は宿題なしね、とやっている先生もいると聞きますけれども、そういった遊び感覚を取り入れながら、学んでいくこと、学習して力をつけていくことに関して子どもたち自身が喜びを感じ、さらに学びたいという気持ちを持てるように、やりすぎるのもダメですし、やらなさすぎるのもダメだと思いますので、適切な量の宿題をやっていくようになると思います。やらなければならないことをやっていなければ、そこには指導が必要だと思います。</p> <p>子どもはじっとしてない、うろうろして。親や祖父母がそばについて声をかけながら見てあげないといけないですね。子どもはできたら遊んだり、ユーチューブ見たりしたいですからね。</p> <p>家庭教育力というのは、やはり両親や祖父母のサポート、宿題見守り隊というか、そういう環境にある子は、知らず知らずのうちに宿題もさっとするようになっていくわけですけども、ご両親の宿題に対する認識があまりないようなお子さんになると、少し難しいのかなと思いますね。</p>
大橋委員	<p>そうですね。僕たちが子どもの頃の親世代はけっこう厳しい印象ですが、時代の様変わり親御さんの学習に対する意識というのも、いろいろと変化してきていると思います。</p> <p>小学校の方では、放課後学び塾というシステムがありまして、希望すれば放課後残って、学習を見てくれるボランティアの方に指導を受けながら、宿題をしたり、学習をしたりというのを各学校で取り組んでいますので、家庭でなかなか難しければ、そういったところを利用するという選択も増えてきていると思います。</p>
矢野次長	<p>わかりました。ありがとうございます。</p>
大橋委員	<p>その他、何かご質問やご意見等はございませんか。</p>
高橋教育長	<p>新居浜市の学校教育の指針の中にあるボイスシャワー、人のことを大切に聞くことというのは、学校を回らせてもらって、大変浸透してきていると感じます。</p>
本田委員	<p>今ICT機器の活用も、去年から比べるとかなり学校現場では進んでおりますし、コロナ対策であっても状況に応じて、各学校で工夫されて</p>

高橋教育長	<p>努力されていると本当に感心しております。そんな中で、この教育力向上推進委員会が立ち上がっていますので、ぜひ先生方が各学校で工夫していることとか、実践の素晴らしい部分などを共有できるようなシステムにしていいただいたら、もっと学校差がなくなって、各学校の先生方もまた生き生きと授業できる場面が増えてくるのではないかなと思いますので、せっかくの取組ですので、ぜひとも共有できるような仕組みを作ってもらいたいなと思っています。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>推進委員と研究所員を含めて、全部の学校から1名は必ず入るようになっていきます。担当者からもまた以前のように、研究所の情報が届くと思います。今のことを担当指導主幹にくれぐれもお伝えください。</p> <p>それでは、その他、連絡事項はございませんか。</p>
木俵事務局長	<p>教育に関する新聞記事の写しをお配りしております。</p> <p>今回は、議会での質問にもありました夜間中学のことですとか、補正予算の説明にもありました給食の食材の高騰に対する県内の対応とかがありますので、またお目通しいただいたらと思います。よろしく願いします。</p>
高橋教育長	<p>それでは、次回の定例会の日程を決定させていただきたいと思います。</p> <p>来月8月は、第2木曜日の11日が祝日のため、10日水曜日、又は12日金曜日に開催したいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>(日程調整)</p> <p>8月3日水曜日の15時より開催させていただきます。 よろしく願いいたします。</p> <p>これで、令和4年第7回教育委員会定例会を閉会いたします。</p>

	<p data-bbox="571 510 1353 544">新居浜市教育委員会会議規則第13条の規定により署名する。</p> <p data-bbox="571 752 657 786">委員名</p> <p data-bbox="571 1088 657 1122">委員名</p>
--	--